

視察報告書

令和6年8月6日

貝塚市議会議長 食野 雅由 殿

大阪維新の会 貝塚市議会議員団 長谷川 博文
中川 剛
蓮池 陽佑
中西 真知子
八野 裕嗣

日時：令和6年8月6日14時00分～15時30分

場所：シーパスパーク（泉大津市内）

テーマ：シーパスパークについて

報告者：蓮池 陽佑

【施設概要】

泉大津市民会館等跡地の土地活用としてシーパスパーク（公園用地及び民間活用用地）を整備（令和5年6月27日共用開始）



市民会館等跡地を活用するため『市民会館等跡地活用基本計画』（令和2年3月）を策定し整備を進める。最終的に敷地の海側に2.06haの都市公園「シーパスパーク」内陸側に1.45haの民間活用用地を配置し一体的に整備を行う。

構想段階から完成まで、市民参加のワークショップを繰り返し、多い時には約100名が参加。また、「完成まで待てない！新しい公園に向けてのフェス！」等を公園共用開始前に実施することで、公園整備の機運醸成に努めたとのこと。

整備費は、基本設計・実施設計が約7300万円、コミュニティ形成支援事業が約2900万円（工事監理含む）、工事が約8億9000万円、指定管理料1年目が7845万円（2年目から8300万円）

運営体制は、民間活用用地（魅力向上事業提案用地、シーパスパーク広場）と公園用地（シーパスパーク）を運営会社（シーパスパーク・パートナーズ共同体）が担当。

ある都市公園の運営方法について、先進事例を学ばせて頂いた。